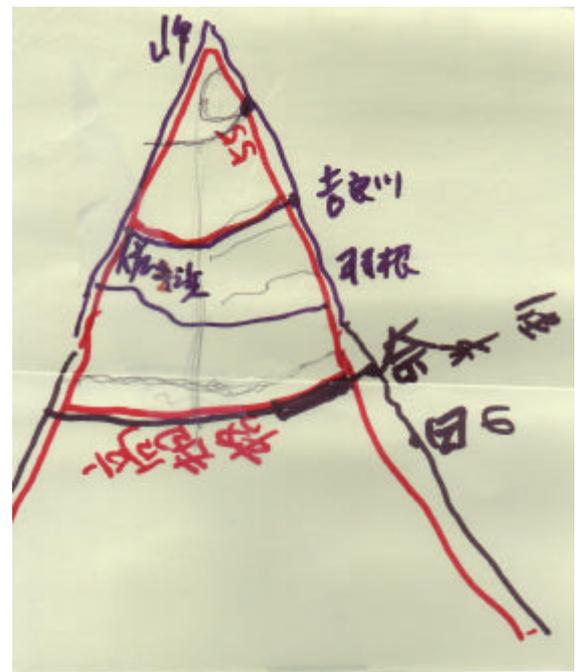


見出し	地震で心配なこと、困ること				対 策	誰 が			い こ	
						自分	地域	行政	今から	その時
避難路	避難経路がない 山の上に避難場所	ブロック塀が多く通 れなくなる	道が川沿い 幅が狭く避難路には ならない	家が密集して里道 を広げようがない	山道の避難路の道幅を広げる					
	避難路にある橋が落 ちるのではないかと 心配	身障者が通れる様 な道路が無い	高台はあるが急で登 れない		農耕地の里道 作物を踏みつけても良いと約束している 各家庭の自主性でブロック塀を除去して避難路がふさがれない ようにする					
くらやみ対策	光る矢印を各戸に配 布、家の中にはる	電気が止まるから夜 光塗料を避難路に つけておく			街路灯 (町中の方がついていないので整備)					
弱者	高齢者が多すぎる	若者がいない	自分が逃げるだけで せいじっぱい							
情報	放送が聞こえない 各地域毎に聞こえる ようにして	放送設備			各地域毎の情報設備を整備し、日常から使用しておく					
津波	川の水が心配である 津波が過ってくる									
がけ崩れ	裏山が崩れる恐れ									
補給路	迂回路がない(R55 号のみ) もう一本、道が必要	高規格道路をどっ つけて	R55号 旧国道は市道、山に は林道、他にはない		山道からサポートできない 高規格道路が1本ほしい  図あり(下図参照)					
	食べ物は大丈夫	ビス止めもしてある								
自主防災組織	住民の防災組織は 出来ている	リーダーに配布済み	人のつながりはしっ かりしている							



□

被災後